

あつぎ郷土博物館NEWS 8月号

「むしってすごい！」ワークシートはじめました！

あつぎ郷土博物館では、ただ今、企画展「むしってすごい！ 昆虫写真家が切り取った驚きのむしワールド」を開催しています。新型コロナウイルスへの対策として、来館者の皆さまにはマスクの着用、入館時の消毒、ソーシャルディスタンスの確保など様々なご協力をいただいている開館ですが、厚木市内をはじめ、市外、県外からも皆さまをお迎えし、たいへんご好評をいただいております。

この度、本企画展に合わせ「むしってすごい！ ワークシート」をご用意いたしました！（＝右下図）。表と裏で合計4問。展示をご覧いただいて、解説を丁寧に読みいただければ、どれも簡単にお答えいただける問題です。お子さま向けですが、おとなの方の参加も大歓迎です。

ワークシートは企画展示室に鉛筆とセットで用意してあります。是非ご参加ください。問題を考えながら展示を見ると、きっと新たな発見や気づきもあるはずです。夏の自由研究の課題もみつかるかもしれません。解答を記入したら事務室までお持ちください。詳しい解答・解説シートをお渡しします。

ご参加いただいたお子さま（小学生以下）には、参加賞「昆虫博士認定」缶バッジ（＝右上図）のプレゼントもあります。ぜひ気軽に挑戦してみてください（缶バッジは数に限りがあります）。



問題が解けたら、事務室にお持ちください。

むしってすごい！ 昆虫写真家が切り取った驚きのむしワールド ワークシート

展示を見て次の4つの問題に答えよう。
子ども用ですが、大人でもできます。

問題1 展示されている写真の中から、セミを探しましょう。
そのセミのなまえは何ですか？

ヒント！
セミってどんな形をしているかな？ 頭の中に思い浮かべながら探してみよう。じつは、展示してあるセミは、あつぎの子どもたちが見たこともない色をしています。

答え（ ）

問題2 日本のヤンマ（トンボ）の中でもっとも美しいと言われるものを展示しました。そのトンボの名前は？

ヒント！
生きものは死んでしまくと色や形が変わってしまいます。そのため、標本になった昆虫を見て「とってもキレイ！」とは言えないのです。ですから、写真を見て、文章をよく読んで、探してみてください。

答え（ ）

解説は裏面にもあります

入館無料

会期：6月11日（木）～ 8月30日（日）

時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）

Facebook『あつぎの歴史・民俗・自然が好き！ あつぎ郷土博物館』
URL (Facebook) : <https://www.facebook.com/atsugicitymuseum/>



渡辺華山展を何倍も楽しむための基礎知識⑤

今年の9月 19 日から「優しい旅びと・渡辺華山」展—「厚木六勝」と「游相日記」—と題して特別展示を開催いたします。開催前に渡辺華山について知って華山にちょっとでも興味を持ってください。

『厚木六勝』その3

江戸時代後期の画家であり蘭学者である、渡辺華山は、天保2年(1831)9月に江戸から厚木まで、旅をしました。その際に厚木の風景を描いたものが厚木六勝です。



「相河清流」



「雨降晴雪」

現在のソニー(株)さんの前、旭町4丁目の信号付近にあった、きりんど橋辺りから見た相模川と大山を描いたようです。華山は、游相日記に、「相河清流はいうべきにもあらず」と記しており、相模川の景観を楽しんだのかもしれませんが。

また、華山が訪ねた当時は、9月ですので、大山には雪が積もってなかったでしょう。雪景色の素晴らしさを聞いて書いたと思われます。現在この場所からは、残念ながら、相模川も大山の全容を眺めることはできません。

8月の博物館の予定

あつぎ郷土博物館は、午前9時から午後5時まで開館しております。(午後4時 30 分以降の入館はできません。) 今月は、8月31日(月)が休館日となります。

また、古民家岸邸は、午前10時から午後5時まで開館しております。(午後4時 30 分以降の入館はできません。) 休館日は、月曜日と火曜日です。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今月まで展示室内での展示解説や関連講座は中止とさせていただきます。



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**

〒243-0206 厚木市下川入 1 3 6 6 - 4 電話 046-225-2515

Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp

FAX 046-246-3005